

入 札 執 行 調 書

入札日時	平成 29 年 3 月 29 日 (水) 午後 3 時 00 分					
事業名等	広報かにえ印刷製本					
事業内容	「別紙広報かにえ印刷製本仕様書」のとおり					
事業実施場所等	蟹江町役場政策推進室政策推進課 (学戸三丁目1番地)					
入札方法	指名競争入札	予定価格 (税抜き)	3,390,000 円 <small>(予定価格に対する消費税) (271,200 円)</small>			
落札業者	三井堂株式会社	落札金額 (税抜き)	2,799,600 円 <small>(落札金額に対する消費税) (223,968 円)</small>			
番号	入札者名	第1回入札書 記載金額(円)	第2回入札書 記載金額(円)	第3回入札書 記載金額(円)	第4回入札書 記載金額(円)	備考
1	セントラルチャート株式会社 名古屋営業所	辞退				
2	ヨツハシ株式会社	3,360,000				
3	小林クリエイト株式会社 名古屋支店	辞退				
4	サンメッセ株式会社 名古屋支店	3,001,147				
5	三井堂株式会社	2,799,600	落札			
6	以下余白					
7						
8						
9						
10						

(注) 上記金額に100分の8に相当する額を加算した金額が法令上の申込に係る価格である。

広報かにかえ印刷製本仕様書

- 1 名称
広報かにかえ印刷製本
- 2 期間
平成29年5月発行号から平成30年4月発行号まで
- 3 発行回数
12回
- 4 発行日
毎月1日
- 5 印刷部数
1月当たり16,600部
- 6 規格等
 - (1) 大きさ
A4判
 - (2) 紙質
マットコート紙（再生紙）44.5kg
 - (3) 刷り色
表紙及び裏表紙はカラー4色刷りで、その他は2色刷り（毎号基本の色を変更し、特色を使用する場合もある。）とする。
 - (4) 頁数
16頁（表紙及び裏表紙含む。）
 - (5) その他
綴じ穴あり（右2穴）
- 7 納期
毎月末日の午後3時から午後5時までの間とする。ただし、当該日が日曜日又は土曜日に当たる場合は、直前の平日の同時間とする。
- 8 納品場所
蟹江町役場（海部郡蟹江町学戸三丁目1番地）
- 9 校正
 - (1) 受注者は、簡易な文章校正等を行い、校正箇所を色校正提出時に発注者へ報告し、校了または責了を受けるものとする。
 - (2) 受注者は、原則として入稿日から2日後に発注者へ色校正を提出するものとする。ただし、日曜日又は土曜日に当たる日は期間に含まない。

10 その他

- (1) 受注者は、町が指定した町内会等の区割ごとに分けて梱包し、別に指定する様式により町内会名等を明記の上納品することとする。ただし、1つの梱包による部数は300部までとし、それを超える場合は、2つ以上に分けて町内会ごとの梱包数を明記するものとする。
- (2) 発注者は、別表に掲げる編集ソフト等を使用して作成し、USB等により入稿するものとする。なお、入稿後の軽微な修正は、発注者の指示により受注者が行うものとする。
- (3) 入稿日は、原則として納品日の14日前までとする。
- (4) 受注者は、町ホームページ掲載用のPDFデータを作成し、CD-Rにより納品するものとする。
- (5) 本印刷製本に係る費用には、次に掲げる作業等に係る費用を含むものとする。ただし、当該作業に必要な写真、文章等は、発注者がデータにより提供する。
 - ① 表紙及び裏表紙についてのデザイン・レイアウト制作
 - ② タイトル文字及びタイトルに付随するイラスト、記事に応じた表及び地図の制作（1月当たり3点程度、1年当たり40点程度）
 - ③ 特集・小特集ページの制作サポート（1月当たり4ページ以内）
- (6) ページ又は部数を増刷した場合は、1ページ又は1部当たりの単価を算出の上、当該金額を加えた額を支払うものとする。
- (7) 受注者は、発注者から借用した版下・写真については、破損のないように取り扱い、納品時に全て返却すること。
- (8) 成果品に係る著作権については、第三者が著作権を有する部分を除き、蟹江町に帰属するものとする。
- (9) 平成29年10月1日発行号から納期、納品場所及び納品方法を変更する場合がある。
- (10) 疑問が生じた場合や、この仕様書に記載されていない事項については、その都度発注者と協議し、その指示を受けて進めること。

別表

ハードウェア	acer Veriton X4620G
オペレーティングシステム	Windows7
アプリケーションソフト	EDICOLOR6.0.5、Photoshop7.0.1
フォント	DF平成ゴシック体、DF中太丸ゴシック体、DF明朝体を基本とする。